

立憲民主

The Constitutional Democratic Party of Japan

**RIKKEN
MINSHU**
号外
2022.3.26

立憲民主編集部
〒102-0093
東京都千代田区平河町
2-12-4 ふじビル3F
Tel. 03-6811-2301
Fax. 03-6811-2302

2022年 春号



ちがさきから“まっとうな政治”を!

立憲民主党 茅ヶ崎ブロック議員団 新春メッセージ



県会議員
くさか景子

☎ 0467-58-0290

ホームページ
はこちらから



市会議員
小磯妙子

🏠 鶴が台14-5-202

✉ taekoko55jp@yahoo.co.jp



市会議員
早川ひとみ

☎ 080-5536-8096

✉ hayakawa.hitomi1963@gmail.com



市会議員
藤本けいすけ

☎ 0467-54-4555

ホームページ
はこちらから



☆県のコロナ対策―県独自の「自主療養」制度
重症化リスクの低い方で抗原検査キットや無料検査で陽性が判明した場合は、医療機関の診断を待たずに自ら療養を始める、「自主療養」が選べ、「自主療養届」を出し、「療養証明書(自主療養専用)」も発行されます。また希望者には食料配送も可能です。「療養者サポート窓口」に電話で申し込みとなり、収入の要件はありません。(療養サポート窓口の電話番号は一般には非公開、届出完了メールに案内されます)

☆相模線ワンマン化についてアンケート募集中!
☆お知らせ 県政報告会 4月17日14時〜ラスカホール

☆茅ヶ崎市子ども未来応援基金の充実に向けて
2019年度から始まった基金への寄付は累計で4千万円を超えました。2022年度の予算では、約1千万円を、子育てサークルや子ども食堂など(子どもたちが安心できる地域の居場所づくり)への支援や、母子健康事業、ひとり親家庭支援事業などに活用する方針が出されています。

私たち「ちがさき立憲クラブ」では、寄付者の期待に応え、次世代育成に有効な施策の財源として生かすため、活用について当事者の意見を聞き実効性のある事業を実施するとともに、さらなる基金の積み上げのためにも、市民への周知と理解を進めるよう求めています。

☆保育士の処遇改善と子どもへのコロナワクチン接種について
児童保育費は、国の補正予算を活用し保育士等の処遇改善を実施するものです。支給は施設単位となるため、施設で適正に支給されるよう、説明することを求めました。

また、新型コロナウイルスワクチン接種事業費は、5歳〜11歳までの接種に要する経費です。5歳〜11歳は任意接種で、個別接種となります。今回の接種について、多くの保護者が迷っていると報道されています。保護者がメリットとリスクをしっかりと理解し、納得して接種できるよう、医師会の協力を求めました。また、接種をしない学校等で差別がおこらないよう配慮を求めました。

☆大きな転換点を迎える福祉行政
2022年市議会第1回定例会が閉会し、新年度予算や関連条例改正などについて審議しました。

4月から新たに「重層的支援体制整備事業」がスタートしますが、これは今まで高齢者、障がい者、子供など対象者ごとに縦割りだった福祉関連事業を、行政、関係団体・事業者、地域社会が一体となって横串して提供するという注目の試みであり、早期定着が期待されます。

☆次回統一地方選挙に向け、市議会議員志望者を募集中!
これから市議会議員を目指し、茅ヶ崎の未来のために共に行動する仲間を探しています。ご関心のある方は是非ご連絡ください!

☆県政・市政に関するご意見・ご相談を是非私たちにお寄せください!